

## 編集方針

本レポートは、株主・投資家をはじめとするステークホルダーのみなさまに、豊田合成グループへの理解を深めていただくことを目的に制作しました。豊田合成グループの中長期的な価値創造の戦略や取り組みをご紹介しています。編集にあたっては、IFRS財団が提唱する「統合報告フレームワーク」や、経済産業省による「価値協創のための統合的開示・対話ガイダンス」、内閣府による「知財・無形資産ガバナンスガイドライン」などを参考し、簡潔で分かりやすい誌面づくりに努めています。財務情報・非財務情報に関するより詳細な内容につきましては当社Webサイトの株主・投資家サイトおよびサステナビリティサイトをご覧ください。

## 本レポートの位置づけ

### 財務情報

Webサイト 株主・投資家情報  
<https://www.toyoda-gosei.co.jp/ir/>



決算/有価証券報告書など

### 非財務情報

Webサイト サステナビリティ  
<https://www.toyoda-gosei.co.jp/csr/>



環境/社会/ガバナンスなど

### 豊田合成レポート

<https://www.toyoda-gosei.co.jp/csr/dl/>



### 報告対象期間

2023年4月1日～2024年3月31日  
 (開示内容の理解促進のため、必要に応じ、過去の取り組みや直近の情報を記載しています)

### 用語集

ICE : Internal Combustion Engine(内燃機関)  
 BEV : Battery Electric Vehicle(電気自動車)  
 HEV : Hybrid Electric Vehicle(ハイブリッド車)  
 PHEV : Plug in Hybrid Electric Vehicle  
 (プラグインハイブリッド車)  
 FCEV : Fuel Cell Electric Vehicle(燃料電池車)  
 CASE : 「Connected:コネクテッド」「Autonomous:自動運転」「Shared & Service:シェアリング・サービス」「Electric:電動化」の頭文字をとったもの  
 CN : カーボンニュートラル  
 CE : サーキュラーエコノミー

### 報告範囲

原則として豊田合成株式会社、国内外の子会社および関連会社を合わせた豊田合成グループ60社を対象としています。(一部の項目は個々に範囲を記載しています)

### 免責事項

本レポートの掲載内容には細心の注意を払っていますが、正確性や更新時期を保証するものではなく、掲載情報の更新・誤りなどによって生じたトラブル・損失および損害に対しても責任を負うものではありません。

### 発行日

2024年10月  
 (前回2023年10月、年1回発行)